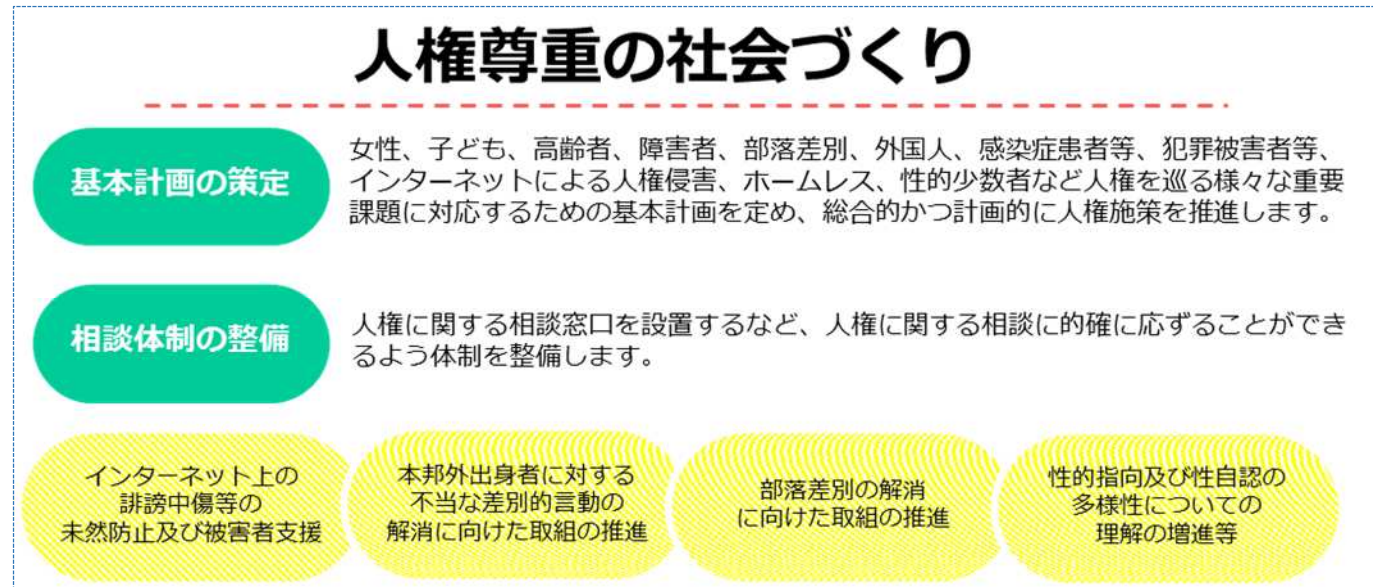


1 愛知県人権尊重の社会づくり条例の概要

(1) 施行日

2022年4月1日 一部施行、2022年10月1日 全部施行

(2) 主な内容



- ・ 県、県民及び事業者の責務を明記し、人権施策を総合的かつ計画的に推進する。
- ・ 人権施策に関する基本的な計画を定めるとともに、人権に関する相談に対応するための窓口の設置その他必要な体制の整備を行う。
- ・ インターネット上の誹謗中傷等を未然に防止するために必要な教育、啓発や被害者の支援を図るために必要な施策を行う。
- ・ 本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けて、その解消の必要性についての県民及び事業者の理解を深めるために必要な取組を推進する。
- ・ 部落差別の解消に向けて、県民及び事業者の正しい理解を深めるために必要な取組を推進する。
- ・ **性的指向及び性自認の多様性について、県民及び事業者の理解を深めるために必要な取組を推進するとともに、県が実施する事務事業等において配慮するよう努める。**

(性的指向及び性自認の多様性についての理解の増進等)

第15条 県は、性的指向（自己の恋愛又は性愛の対象となる性別についての指向をいう。次項において同じ。）及び性自認（自己の性別についての認識をいう。同項において同じ。）の多様性についての県民及び事業者の理解を深めるために必要な教育、啓発その他の施策を講ずるものとする。

2 県は、その事務又は事業を行うに当たり、性的指向及び性自認の多様性に配慮するよう努めるものとする。

2 条例制定の経緯

人権に関する課題、人権尊重の機運の高まり

- ・ 情報化の進展、地域社会の変化などによって人権課題が複雑化、多様化している
- ・ 新型コロナウイルス関連のインターネットの誹謗中傷等の問題も発生
- ・ 2016年、本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律、部落差別の解消の推進に関する法律等が施行
- ・ 2021年、国会で性的少数者への理解増進のための法律整備に向けて調整



「愛知の人権施策に関する有識者会議」の設置

2021年8月～12月に3回にわたって開催し、条例制定の必要について意見が出される。



パブリック・コメントの実施（2021年10月～11月）

提出人数 464名、意見件数 829件



2022年2月定例議会で審議



愛知県人権尊重の社会づくり条例制定（2022年4月1日一部施行）

<参考> 性の多様性に関する用語等

用語	意味
性的指向	どのような性別の人を恋愛・性愛の対象とするか。
性自認	自分自身の性別をどのように認識しているか。
LGBT	L…レズビアン、G…ゲイ、B…バイセクシャル（両性愛者）、T…トランスジェンダー（性同一性障害）の頭文字を組み合わせた性的少数者を総称する用語の一つ。
SOGI（ソジ/ソギ）	性的指向（Sexual Orientation）及び性自認（Gender Identity）の頭文字を組み合わせた用語。
アウティング	性的指向・性自認について、本人の同意なしに第三者に暴露すること。



（「SOGIガイドブック」より抜粋）